

6年生お弁当づくり



奥間っ子

奥間小学校
第46号
校長 久高利美子



3月3日木曜日は、6年生スペシャルデーでした。1・2校時 国頭中の家庭科教諭與那嶺紀子先生の指導のもと、お弁当作りをしました。中学校では年に3回弁当の日があるのですが、自分でしっかり作れるよう「そぼろ弁当」を教えていただきました。また、午後からは6年生を送る会で、新児童会の運営で楽しく過ごしました。

〈弁当作りの感想〉 6年 名嘉涼々香

そぼろ弁当はすぐに作れると思っていただけ、意外と時間をかけながら作るのだとわかりました。今までは、自分ぢやんと弁当を作ったことがなくて、親がすべてやっていたので、作ってみて大変さがわかったので、これからはちゃんと

6年生を送る会



各学年趣向を凝らし、6年生に感謝の気持ちを伝えました。

自分で早く起きて、ちゃんと作るようにしたいと思います。

6年 宮城龍生

弁当作りを体験して感じたことは、インゲンをゆでて、斜めに切ることをむずかしかったです。でもきれいに切れたので楽しかったです。盛りつけの時に、インゲンと挽肉と卵を盛りつけたら、色がきれいだったし、味もとてもおいしかったので、中学校の弁当の日にも三色そぼろ弁当を作りたいと思います。

6年 親川華葉

弁当作りをして思ったことは、卵が意外とむずかしかったことです。簡単だと思っていただけ、火をつけたり、冷ましたりの繰り返しで、低温を保つのはむずかしいなと思いました。なのでがんばりたいです。

〈めざす学校像〉
学ぶことが楽しい学校

あいさついっぱい 花いっぱい
友だちいっぱい 読書いっぱい

